学校番号	2101

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	（学）国語基礎	単位数	１単位	年次	全年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	「国語必携　ライトパーフェクト演習　三訂版」（尚文出版） 「五訂版　漢字検定５～２級対応　常用漢字ダブルクリア」（尚文出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・国語の基礎的な知識を学びます。漢字・語句（慣用句、ことわざ、四字熟語など）・手紙の書き方など、ことばや日常生活で使用する国語の知識を、グループワークを交えながら学びます。単元テストだけでなく、創作活動などにも取り組みます。
・毎回、漢字の小テストがあります。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
・ことばによる見方、考え方を働かせ、言語活動を通して、的確に理解し効果的に表現するための、ことばに関する基礎知識を身につける。
・実社会に必要な国語の基礎知識や技能を身につける。
【思考力、判断力、表現力等】
・様々な活動を通して育まれる他者との関わりの中で、伝え合う力を身につけることができる。
【学びに向かう力、人間性等】
・ことばがもつ価値への認識を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	国語に関する基礎的な知識を身につけている。 実社会に必要な国語の知識や技能を身につけている。	相手の反応に応じてことばを選び相手の同意や共感が得られるように表現を工夫できる。 自分の思いや考えが伝わるよう、ことばを的確に選ぶことができる。 設定した題材について調べたことを、図表や画像などにまとめることができる。	語句や表現などに幅広く興味を持ち、自身の考えと向き合い、語彙力を広げ、深めようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	基本的な漢字 慣用表現など ［教材］ ライトパーフェクト演習	a:国語に関する基礎的な知識を身につけている b[書]:目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫し、伝えたいことを明確に伝えている c:自ら進んで表現を学ぼうとしている	小テスト 単元テスト 発問	記述の点検	観察 取り組む姿勢
	身につけておきたい漢字 慣用表現など ［教材］ ライトパーフェクト演習	a:国語に関する基礎的な知識を身につけている b[書]:目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫し、伝えたいことを明確に伝えている c:自ら進んで表現を学ぼうとしている	小テスト 単元テスト 発問	記述の点検 創作物	観察 取り組む姿勢
	覚えておきたい漢字 慣用表現など ［教材］ ライトパーフェクト演習	a:国語に関する基礎的な知識を身につけている b[書]:目的や意図に応じて、情報の組み合わせなどを工夫し、伝えたいことを明確に伝えている c:自ら進んで表現を学ぼうとしている	小テスト 単元テスト 発問	記述の点検 和歌創作	観察 取り組む姿勢
	手紙の書き方 ［教材］ 日本郵便「手紙の書き方」	a:さまざまな手紙について学び、「年賀状」や「暑中見舞い」を書くことで、日本の風習を知るとともに、手紙の書き方を学ぶ b[書]:限られた文字数に、伝えたいことをまとめている c:相手を思いやる気持ちを手紙の中に文章表現している	発問 はがきの表書	はがきの裏書 出来栄え	出来栄え 取り組む姿勢
	本の紹介POP作成 ［教材］ 図書館資料	a:伝えたいことを短い文章に込めることを学ぶ。 b[書]:本の内容や雰囲気を文章や絵を用いて表現している c:　見栄えよく仕上げることができる。	発問 本を読む	記述の点検	出来栄え 取り組む姿勢

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　　１０～１５　　）時間

・書くこと　　…　（　　５～１０　　）時間
・読むこと　　…　（　　１０～１５　　）時間